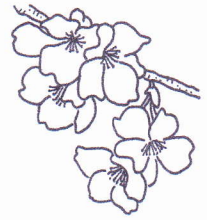




4月13日(日)多摩市長選挙

みんなの会は

阿部ひろゆきさんを
応援します!



阿部ひろゆきさんの市政運営にあたっての基本的考え方

1. 社会で弱い立場のにある存在にしっかりと目を向けます。いのちの尊厳や人権を保障し、積極的平和を希求します。
2. 公正で自由な社会をめざし、お互いの意見の違いを認め合いながら、しっかりと合意形成を図っていきます。
3. 必要などころに迅速にサービスが行き届くよう、社会状況、行財政環境にてらし、対応していきます。いわゆるハコモノの拡大については慎重にしていきます。

みんなの会はこの基本的な考え方に賛同し、応援を決めました。

「みんなの会」の市政運営の政策の柱

1. 憲法と地方自治法をふまえ、住民だれもが、安心して住み続けられる市政を、市民と共同してつくります。「原発のない社会」「平和がなによりも大事」を発信する多摩市をつくりあげていきます。
2. 公的責任を大事にし、一人ひとりの人権が守られる市政をつくります。
3. 公平・公正で、全市民に開かれた市政づくりをすすめます。市民との共同の要である公共施設の見直しは、財源問題もふくめ、市民との情報共有、協議、合意を得てすすめます。



「市政にみんなの声を多摩市民の会」では、議論を重ねるなかで、4月13日におこなわれる市長選挙で、現職阿部ひろゆきさんを応援することを決定しました。

国政での安倍政権の暴走のなか、「憲法と地方自治法をふまえた市政」「くらしと人権を守り住民合意をたいせつにする市政」を表明し、秘密保護法や集団的自衛権行使についても明確に「NO」の意思表示をしている阿部市政を継続させることの意義はたいへん大きいと考えます。

この4年間の阿部市政のもと、①都内初の公契約条例制定 ②「原発ゼロ」社会の実現を掲げる ③「多摩ニュータウン再生検討会議」をURや東京都とともに設置 ④保育所の待機児解消へ238名の定員増 ⑤「非核平和都市宣言」、広島への小中学生の派遣事業 ⑥女と男の平等参画推進条例 ⑦学校選択制の見直しで地域と学校とのつながりを強める ⑧小中学校の普通教室にエアコン設置 ⑨市独自の介護保険サービスで階段昇降機導入などがおこなわれてきました。これらは「みんなの会」の構成団体が、繰り返しかえし求めてきたものであり、私たち「みんなの会」の

実績でもあります。

しかし、介護保険の市独自の利用費助成の廃止や難病患者さんへの手当額削減、学童クラブや学校給食の民営化など市民の願いに反する事態も生まれました。公共施設の見直し方針の内容とすすめかたなどについても「みんなの会」は、「学び・交流する場を守るため、公民館、コミュニティセンター、地域図書館の存続を求める」ことについて団体署名を市長に提出し、懇談をおこないました。市長からは「具体化にあたっては、住民と誠実に協議してすすめていく」との姿勢が示されました。「みんなの会」は引き続き「住民合意を大事にする」を一致点にして財政問題を含め解決を図っていくよう求めています。

みんなの会と阿部ひろゆきさんとの間で、「政策の一致点での共同」は確認されましたが、引き続き「みんなの会」は市政運営の政策の柱にそって「くらしと人権」を守る立場で活動をすすめていきます。

2014年3月「市政にみんなの声を多摩市民の会」

みんなの会ニュース
2014年3・4月号外

発行 市政にみんなの声を
多摩市民の会

206-0025 多摩市永山4-2-4-101
042-311-4338
tamasta@aurora.ocn.ne.jp